

令和6年12月9日

報道機関各位

熊本大学

2024年度新規公開講座 受講生募集の情報掲載のお願い

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より熊本大学授業開放・公開講座事業に対してご協力を賜り御礼申し上げます。

さて、この度、下記公開講座について受講生を募集しております。

つきましては、広く一般の方へお知らせいただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。

記

■講座① 『ことばの教育・研究を考える』

【講師】 熊本大学大学教育統括管理運営機構 佐川 祥予 准教授 他

【開催日時】 令和7年1月25日（土）14:00～17:00

2月1日（土）14:00～16:00

【開催形態】 Zoom会議システム利用のリアルタイムオンライン開催

【対象】 日本語教育、外国人向け語学教育等に携わっている方や、一般の方（学生）等、どなたでも。

【募集人数】 30名

【参加費】 5,200円（税込）

【お申込〆切】 12月23日（月）まで

■講座② 『環境問題と経済～持続可能な社会について経済学の視点から考える～』

【講師】 熊本大学大学院人文社会科学部 大野 正久 准教授

【開催日時】 令和7年2月14日（金）・28日（金）・3月14日（金）・3月21日（金）・

3月27日（木）全5回 16:00～17:00

【開催形態】 Zoom会議システム利用のリアルタイムオンライン開催

【対象】 オンライン受講が出来る方ならどなたでも

【募集人数】 15名

【参加費】 5,200円（税込）

【お申込〆切】 1月13日（月）まで

■申込方法について

熊本大学公開講座担当まで、メール ([manabou@jimu.kumamoto-u.ac.jp](mailto:manabou@jimu.kumamoto-u.ac.jp)) もしくは  
お電話 (096-342-3144 平日 9:00~16:00) にて、住所・氏名・年齢・ご職業 (事業所名・学校名) ・  
メールアドレス・電話番号をお知らせください。下記の HP (2次元コード) からもお申し込ただけ  
ます。

※上記公開講座について、詳しくは別紙チラシまたはホームページをご覧ください。

[https://region.kumamoto-u.ac.jp/lifelong\\_learning/open\\_lecture/](https://region.kumamoto-u.ac.jp/lifelong_learning/open_lecture/)



〈お問い合わせ先〉熊本大学研究・社会連携部 社会共創推進課 公開講座担当  
〒860-8555 熊本市中央区黒髪2-39-1  
メール: [manabou@jimu.kumamoto-u.ac.jp](mailto:manabou@jimu.kumamoto-u.ac.jp)  
TEL 096-342-3144 FAX 096-342-3239  
担当: 西尾・高木  
お電話でのお問い合わせは平日の9:00~16:00にお願いします。

オンライン  
受講生募集

R6年度 熊本大学公開講座

# ことばの教育・ 研究を考える

ことばやコミュニケーションは誰にとっても身近なものです。身近であるがゆえに、言語化したり現象を捉えたりする際に難しさを伴います。本講座は、ことばやコミュニケーションに関心がある方向けの2日間の講座です。「対話」を切り口として、「ネットワーク」、「パフチンの対話原理」、「言語学習アドバイジング」の観点から3つのレクチャーを行い、言語観や言語学習の環境に関する知識を深めます。日本語教育学を専門とする3名の講師とともに、私たちににとってことばとは何か、ことばの教育は何を目指すのかといったことを考えていきます。



講義日程：R7年

1/25(土) 14:00～15:20 (講義①)  
15:30～17:00 (講義②)

2/1(土) 14:00～16:00 (講義③)

## 講義① 『ことばの教育が目指すもの—ナラティブ・コミュニティ・ネットワーク』

熊本大学 大学教育統括管理運営機構

佐川 祥予 准教授

大阪大学大学院言語文化研究科博士後期課程修了。博士(言語文化学)。大学・大学院留学生対象の日本語教育に携わっている。また、タイで実践コミュニティに関するフィールドワークを行っている。専門分野は、ナラティブ研究、相互行為分析、日本語教育学。著書に『相互行為能力の諸相—共構築・ナラティブ・自己形成—』(溪水社、2022年)がある。

## 講義② 『人間とことばはどのように育まれるのか』

広島大学 森戸国際高等教育学院

西口 光一 特任教授

(公社)日本語教育学会会長。国際基督教大学大学院教育学研究科博士前期課程修了。博士(言語文化学)。日本語教育の企画、リソース制作・システム開発、コース・コーディネーション、教員研修等を行っている。専門分野は、言語哲学と日本語教育学。著書に『メルロ＝ポンティの言語論のエッセンス—身体性の哲学、オートポイエーシス、対話原理—』(福村出版、2022年)などがある。

## 講義③ 『対話を通じた意識変革と言語学習—言語学習アドバイジングの理論と実践』

大阪大学 国際教育交流センター

義永 美央子 教授

大阪大学大学院言語文化研究科博士後期課程単位取得退学。博士(言語文化学)。大学・大学院留学生対象の日本語教育や、日本語教師研修などに携わっている。専門分野は応用言語学、日本語教育学。著書に『[改訂版]日本語教育の歩き方—初学者のための研究ガイド—』(大阪大学出版会、2019年、共著)などがある。

事前申込みが  
必要です！  
12/23(月)  
申込み切

対象：言語やコミュニケーションに関心がある方、留学生への日本語教育に携わっている方など、どなたでも。

実施方法：Zoomによるオンライン講義です。

受講料：5,200円(税込み) ※申込者にお振り込み方法等ご案内します。

■詳細・お申込はこちら(2次元コードよりHPへアクセスください)

熊本大学研究・社会連携部  
社会共創推進課 公開講座担当  
☎ 096-342-3144 (平日9時～16時)  
✉ manabou@jimu.kumamoto-u.ac.jp





オンライン型

受講生  
募集!

R6年度熊本大学公開講座

# 環境問題と経済

～持続可能な社会について経済学の視点から考える～

地球温暖化等の環境問題が深刻化しており、持続可能な社会に向けての政策のあり方等について考えていくことが必要になっています。環境と経済活動については、トレードオフの関係になっている可能性もあり、電気自動車の普及等、環境と経済の両立に関する議論が盛んに行われています。



本講座では、環境と経済活動の関係や企業行動に注目した環境政策等について、経済学の視点から考えていきます。ご興味のある方はどなたでもご受講いただけます！

要事前申込み  
1/13 (月) × 切

## ■開講スケジュール: (講義時間16:00~17:00)

R7

2/14(金)	経済のしくみについて
2/28(金)	経済学の考え方について
3/14(金)	企業のCO2排出削減について
3/21(金)	財市場における環境政策について
3/27(木)	環境政策と地域間連携について

※注・・・最終日だけ木曜日

## ■講師：熊本大学大学院人文社会科学研究所 大野 正久 准教授

1979年山口県生まれ。九州大学で博士（経済学）の学位を取得、同大学で研究活動後、2014年より熊本大学准教授。公共経済や環境経済における諸問題について、ミクロ経済学の分析手法を用いた研究を専門とし教鞭を執る傍ら、高校生や中学生を対象に経済学に関する出前授業（模擬授業）も積極的にしている。



## ■受講料：全5回分

5,200 円

受講料は事前振り込みです。お申込の方にはお振り込み方法をご案内いたします。

## ■受講方法：オンライン受講

(Zoom会議システムを使用します。)

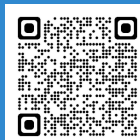
※本講習はリアルタイムの動画配信型です。受信に伴う通信料は自己負担となりますので、Wi-Fi等十分な通信環境下でご受講ください。また、Zoomの操作方法についてはご自身でご確認の上、お申込みください。

▼お問い合わせ・ご受講お申込みはこちらまで▼

熊本大学研究・社会連携部  
社会共創推進課（公開講座担当）

☎096-342-3144（平日9時～16時）

✉manabou@jimmu.kumamoto-u.ac.jp



←こちらの二次元コードからHPへアクセスの上、お申込ください。